

新型コロナウイルス感染症への対応

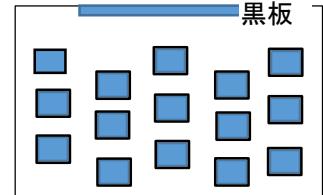
みなみ小学校

1. 毎朝の検温・風邪症状有無の確認

- ・「健康チェックカード」を配り、毎日家庭で記入・提出してもらう。
- ・登校前に確認できなかった児童については、教室または保健室で検温・体調の確認を行う。

2. 教室

- ・机の配置は1列ずつとし、全員前向きにする。できるだけ離す。
(この字や2人組など、机をつける形態にはしない。)
- ・グループによる話し合いは、できる限り行わない。



3. 換気の徹底

- ・寒くなければ、基本、窓は開けておく。
- ・閉める場合には、常時、空気が通るように窓を2方向少しずつ開けておく。
→休み時間には、両側の窓を開け、換気を行う。

4. マスクの着用

- ・できる限り、マスクを着用する。
(どうしてもない児童には、手作りマスクの提供も検討中。)
- ・近距離での会話や発声が必要な場面では、特にマスクを着用する。
(ただし、マスクを入手できない児童がいじめを受けることのないよう配慮する。)

5. 歌について

- ・朝の歌は、歌わない。
- ・音楽の時間の歌は、できるだけ単元を入れ替える。
(どうしても歌う時には、窓を開け、できるだけ離れる。同方向を向く。)
- ・リコーダー・鍵盤ハーモニカ等（口をつける楽器）は、単元を入れ替える。
(どうしても行うときは、人の楽器は触らない。終了後、手洗い・うがいを行う。)

6. 給食

- ・石けんでの手洗いを確実に行う。
- ・給食前に、全員アルコール消毒をする。
- ・配膳時には、全員必ずマスクを着用する。
- ・咳・喉の痛み・だるさ等がある児童及びマスクのない児童は、給食当番をやらない。
- ・配膳台は、ワゴンにのせてある台拭きで拭く。（給食室で毎日塩素消毒。）
- ・机は前向きのまま。
- ・児童の机は、毎日給食前に雑巾で水拭きをする。雑巾は、日に当たる場所に干す。
- ・給食中に出歩かない。
→おかわりは、先生が行う。減らすために出歩くのも不可。
- ・片付けは、自分の食器は自分で戻す。（他人の使った食器には触れない。）
- ・給食中の会話は控える。

7. 休み時間は

- ・できるだけ、外で遊ぶ。（室内では読書など一人でできること。密着しないように）
- ・雨天時も、カードゲームなど、みんなで使う遊びはしない。
- ・ボールは昇降口で管理し、使用後、消毒をする。
- ・外でも、人が密集するような遊びは避ける。

8. 調理について

- ・家庭科の調理実習は、できるだけ単元を入れ替える。

9. 児童への指導

- ・手洗い・咳工チケット・抵抗力を高める（栄養・睡眠）が重要であることを指導する。

10. 共用部分の消毒について

- 多くの児童が手を触れる場所は、児童下校後、毎日消毒を行う。
(教室のドアノブ・スイッチ・水道の蛇口・トレイのドアノブやレバー)

＜消毒当番表＞

	担当者	分担場所
北校舎 1階		1年教室・1F西水道
		2年教室・1F西トイレ
		3年教室・1F東トイレ
		個別1組・1F学習室・2F東水道
北校舎 2階		4年教室・2F西トイレ
		5年教室・2F西水道
		6年教室・2F東水道
		2F学習室・2F東トイレ
プレハブ		個別2組・個別3組・プレハブ1F水道
		通級教室・プレハブ2F水道
その他		家庭科室前トイレ・南校舎1F水道
		職員室・職員玄関・南校舎2Fトイレ・水道

＜消毒のやり方＞

①職員室から、塩素スプレー・キッチンペーパー・ゴム手袋（1枚）を持って行く。

②共用部分の消毒を行う。

◆水道の取手：スプレーを直接吹きかける→1分後、水をかける。

(30秒程度で死滅するとのこと。)

- ◆教室のドアノブ
- ◆スイッチ
- ◆トイレのドアノブ
- ◆トイレのレバー

] キッチンペーパーに塩素のスプレーを吹きかけて、
ドアノブやトイレのレバーを拭き取る。
(キッチンペーパーは、教室で1枚・トイレで1枚)
(水拭きはしなくても大丈夫。)